

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻「公認心理師」科目の読み替え表  
(2019年3月25日付け 社会・臨床心理学専攻承認)

対象者：平成11年度から平成20年度の入学者(社会心理学専攻)

平成21年度から平成29年度の入学者(社会・臨床心理学専攻)

受験資格特例の条件	領域	区分E及びF(法附則第2条第1項第3号及び4号)による受験に必要な科目	公認心理師の受験資格特例の条件に相当する開講科目	
			H27、H28、H29年度入学生 (必)は必修科目	H25、H26年度入学生 (必)は必修科目
右記科目1から5のうち、3領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。 *すべて必修科目のため、本専攻の卒業生は全員単位修得している。	1	心理学概論	心理学概論Ⅰ(必) 心理学概論Ⅱ(必)	心理学概論Ⅰ(必) 心理学概論Ⅱ(必)
	2	臨床心理学概論	臨床心理学概論(必)	臨床心理学概論(必)
	3	心理学研究法	社会・臨床心理学研究法(必)	社会・臨床心理学研究法(必)
	4	心理学統計法	心理統計学(必)	心理統計学(必)
	5	心理学実験	社会心理学実験研究法(必)	社会心理学実験研究法(必)
右記科目6-12のうち、4領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。 *本専攻では「社会心理学概論」が必修のため、たとえば「認知心理学」、「パーソナリティ」、「発達心理学」の単位を修得していれば4領域となり、条件を満たすことになる。しかし、「社会心理学概論」以外に、「家族心理学」、「コミュニティ心理学」、「障害者心理学」しか修得していない場合は、2領域にしかならないので特例の条件を満たさないことになる。	6	知覚・認知心理学	認知心理学 社会的認知の心理学	認知心理学 社会的認知の心理学
	7	学習・言語心理学	該当なし	該当なし
	8	感情・人格心理学	パーソナリティ	パーソナリティ
	9	神経・生理心理学	該当なし	該当なし
	10	社会・集団・家族心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団心理学
	11	発達心理学	発達心理学 人間の成長と心理	発達心理学(児童の社会化) 人間の成長と心理
右記科目13,14,23,24のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	13	心理的アセスメント	心理検査学 心理検査法セミナー	心理検査学 心理検査法セミナー
	14	心理学的支援法	カウンセリングの理論	カウンセリングの理論
	23	心理演習	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)
	24	心理実習(80時間以上)	該当なし	該当なし
	右記科目15-19のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。ただし、15健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにする場合は16-19の4領域のうち、2領域各1科目以上相当を修めること。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	15	健康・医療心理学	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス
16		福祉心理学	該当なし	該当なし
17		教育・学校心理学	教育心理学 教育相談	教育心理学 教育相談
18		司法・犯罪心理学	犯罪と非行の心理学	犯罪と非行の心理学
19		産業・組織心理学	該当なし	該当なし
右記科目20,21のうち、1科目以上相当を修めること。15の健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにしても良い。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	20	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ* 人体の構造と機能及び疾病Ⅱ* 女性と健康	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ* 人体の構造と機能及び疾病Ⅱ* 女性と健康
	21	精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ*	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ*

注意) \*がついている科目は人間福祉学専攻の開講科目のため、他学科他専攻履修による単位修得になる。

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻「公認心理師」科目の読み替え表  
(2019年3月25日付け 社会・臨床心理学専攻承認)

対象者:平成11年度から平成20年度の入学者(社会心理学専攻)

平成21年度から平成29年度の入学者(社会・臨床心理学専攻)

	受験資格特例の条件	領域	区分E及びF(法附則第2条第1項第3号及び4号)による受験に必要な科目	公認心理師の受験資格特例の条件に相当する開講科目(社会・臨床心理学専攻)	
				H24年度入学生 (必)は必修科目	H22、H23年度入学生 (必)は必修科目
I	右記科目1から5のうち、3領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。 *すべて必修科目のため、本専攻の卒業生は全員単位修得している。	1	心理学概論	心理学概論Ⅰ(必) 心理学概論Ⅱ(必)	心理学概論Ⅰ(必) 心理学概論Ⅱ(必)
		2	臨床心理学概論	臨床心理学概論(必)	臨床心理学概論(必)
		3	心理学研究法	社会・臨床心理学研究法(必)	社会・臨床心理学研究法(必)
		4	心理学統計法	心理統計学(必)	心理統計学(必)
		5	心理学実験	社会心理学実験研究法(必)	社会心理学実験研究法(必)
II	右記科目6-12のうち、4領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。  *本専攻では「社会心理学概論」が必修のため、たとえば「認知心理学」、「パーソナリティ」、「発達心理学」の単位を修得していれば4領域となり、条件を満たすことになる。しかし、「社会心理学概論」以外に、「家族心理学」、「コミュニティ心理学」、「障害者心理学」しか修得していない場合は、2領域にしかならないので特例の条件を満たさないことになる。	6	知覚・認知心理学	認知心理学	認知心理学
		7	学習・言語心理学	該当なし	該当なし
		8	感情・人格心理学	パーソナリティ	パーソナリティ
		9	神経・生理心理学	該当なし	該当なし
		10	社会・集団・家族心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学
		11	発達心理学	発達心理学(児童の社会化) 人間の成長と心理	発達心理学(児童の社会化) 人間の成長と心理
		12	障害者・障害児心理学	障害者心理学	障害者心理学
III	右記科目13,14,23,24のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	13	心理的アセスメント	心理検査学 心理検査法セミナー	心理検査学 心理検査法セミナー
		14	心理学的支援法	カウンセリングの理論	カウンセリングの理論
		23	心理演習	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)
		24	心理実習(80時間以上)	該当なし	該当なし
IV	右記科目15-19のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。ただし、15健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにする場合は16-19の4領域のうち、2領域各1科目以上相当を修めること。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	15	健康・医療心理学	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス
		16	福祉心理学	該当なし	該当なし
		17	教育・学校心理学	教育心理学 教育相談	教育心理学 教育相談
		18	司法・犯罪心理学	犯罪と非行の心理学	犯罪と非行の心理学
		19	産業・組織心理学	組織心理学	組織心理学
V	右記科目20,21のうち、1科目以上相当を修めること。15の健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにしても良い。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	20	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ* 人体の構造と機能及び疾病Ⅱ* 女性と健康	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ* 人体の構造と機能及び疾病Ⅱ* 女性と健康
		21	精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ*	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ* 精神保健Ⅰ* 精神保健Ⅱ*

注意) \*がついている科目は人間福祉学専攻の開講科目のため、他学科他専攻履修による単位修得になる。

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻「公認心理師」科目の読み替え表  
(2019年3月25日付け 社会・臨床心理学専攻承認)

対象者:平成11年度から平成20年度の入学者(社会心理学専攻)

平成21年度から平成29年度の入学者(社会・臨床心理学専攻)

区分	受験資格特例の条件	領域	区分E及びF(法附則第2条第1項第3号及び4号)による受験に必要な科目	公認心理師の受験資格特例の条件に相当する開講科目(社会・臨床心理学専攻)	
				H21年度入学生((必)は必修科目)	
I	右記科目1から5のうち、3領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。 *すべて必修科目のため、本専攻の卒業生は全員単位修得している。	1	心理学概論	心理学概論Ⅰ(必) 心理学概論Ⅱ(必)	
		2	臨床心理学概論	臨床心理学概論(必)	
		3	心理学研究法	社会・臨床心理学研究法(必)	
		4	心理学統計法	心理統計学(必)	
		5	心理学実験	社会心理学実験研究法(必)	
II	右記科目6-12のうち、4領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。  *本専攻では「社会心理学概論」が必修のため、たとえば「認知心理学」、「パーソナリティ」、「発達心理学」の単位を修得していれば4領域となり、条件を満たすことになる。しかし、「社会心理学概論」以外に、「家族心理学」、「コミュニティ心理学」、「障害者心理学」しか修得していない場合は、2領域にしかならないので特例の条件を満たさないことになる。	6	知覚・認知心理学	認知心理学	
		7	学習・言語心理学		該当なし
		8	感情・人格心理学	パーソナリティ	
		9	神経・生理心理学		該当なし
		10	社会・集団・家族心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学	
		11	発達心理学	発達心理学(児童の社会化) 大人になるということ -成長と成熟	
III	右記科目13,14,23,24のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	13	心理的アセスメント	心理検査学 心理検査法セミナー	
		14	心理学的支援法	カウンセリングの理論	
		23	心理演習	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)	
		24	心理実習(80時間以上)		該当なし
IV	右記科目15-19のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。ただし、15健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにする場合は16-19の4領域のうち、2領域各1科目以上相当を修めること。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	15	健康・医療心理学	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス	
		16	福祉心理学		該当なし
		17	教育・学校心理学	教育心理学 教育相談	
		18	司法・犯罪心理学	犯罪と非行の心理学	
		19	産業・組織心理学	組織心理学	
V	右記科目20,21のうち、1科目以上相当を修めること。15の健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにしても良い。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	20	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病Ⅰ* 人体の構造と機能及び疾病Ⅱ* 女性と健康	
		21	精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ* 精神保健Ⅰ* 精神保健Ⅱ*	

注意) \*がついている科目は人間福祉学専攻の開講科目のため、他学科他専攻履修による単位修得になる。

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻「公認心理師」科目の読み替え表  
(2019年3月25日付け 社会・臨床心理学専攻承認)

対象者:平成11年度から平成20年度の入学者(社会心理学専攻)

平成21年度から平成29年度の入学者(社会・臨床心理学専攻)

	受験資格特例の条件	領域	区分E及びF(法附則第2条第1項第3号及び4号)による受験に必要な科目	公認心理師の受験資格特例の条件に相当する開講科目(社会心理学専攻)	
				H20年度入学生((必)は必修科目)	H19年度入学生((必)は必修科目)
I	右記科目1から5のうち、3領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。 *すべて必修科目のため、本専攻の卒業生は全員単位修得している。	1	心理学概論	心理学概論(必)	心理学概論(必)
		2	臨床心理学概論	臨床心理学概論(必)	臨床心理学概論(必)
		3	心理学研究法	社会・臨床心理学研究法(必)	社会・臨床心理学研究法(必)
		4	心理学統計法	心理統計学(必)	心理統計学(必)
		5	心理学実験	社会心理学実験研究法(必)	社会心理学実験研究法(必)
II	右記科目6-12のうち、4領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。  *本専攻では「社会心理学概論」が必修のため、たとえば「認知心理学」、「パーソナリティ」、「発達心理学」の単位を修得していれば4領域となり、条件を満たすことになる。しかし、「社会心理学概論」以外に、「家族心理学」、「コミュニティ心理学」、「障害者心理学」しか修得していない場合は、2領域にしかならないので特例の条件を満たさないことになる。	6	知覚・認知心理学	認知心理学	認知心理学
		7	学習・言語心理学	該当なし	該当なし
		8	感情・人格心理学	パーソナリティ	パーソナリティ
		9	神経・生理心理学	該当なし	該当なし
		10	社会・集団・家族心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学
		11	発達心理学	発達心理学(児童の社会化) 人間発達論(必) 大人になるということ -成長と成熟	発達心理学(児童の社会化) 人間発達論 大人になるということ -成長と成熟
		12	障害者・障害児心理学	障害者心理学	障害者心理学
III	右記科目13,14,23,24のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	13	心理的アセスメント	心理検査学 心理検査法セミナー	心理検査学 心理検査法セミナー
		14	心理学的支援法	カウンセリングの理論	カウンセリングの理論
		23	心理演習	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)
		24	心理実習(80時間以上)	該当なし	該当なし
IV	右記科目15-19のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。ただし、15健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにする場合は16-19の4領域のうち、2領域各1科目以上相当を修めること。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	15	健康・医療心理学	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス
		16	福祉心理学	該当なし	該当なし
		17	教育・学校心理学	教育心理学 教育相談	教育心理学 教育相談 学校問題とスクール・カウンセリング
		18	司法・犯罪心理学	犯罪と非行の心理学	該当なし
		19	産業・組織心理学	組織心理学	産業社会心理学 組織心理学
V	右記科目20,21のうち、1科目以上相当を修めること。15の健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにしても良い。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	20	人体の構造と機能及び疾病	医学概論Ⅰ* 医学概論Ⅱ* 女性と健康	医学概論Ⅰ* 医学概論Ⅱ* 女性と健康
		21	精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ* 精神保健Ⅰ* 精神保健Ⅱ*	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ* 精神保健Ⅰ* 精神保健Ⅱ*

注意) \*がついている科目は人間福祉学専攻の開講科目のため、他学科他専攻履修による単位修得になる。

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻「公認心理師」科目の読み替え表  
(2019年3月25日付け 社会・臨床心理学専攻承認)

対象者:平成11年度から平成20年度の入学者(社会心理学専攻)

平成21年度から平成29年度の入学者(社会・臨床心理学専攻)

	受験資格特例の条件	領域	区分E及びF(法附則第2条第1項第3号及び4号)による受験に必要な科目	公認心理師の受験資格特例の条件に相当する開講科目(社会心理学専攻)	
				H18年度入学生((必)は必修科目)	H15、H16、H17年度入学生((必)は必修科目)
I	右記科目1から5のうち、3領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。 *すべて必修科目のため、本専攻の卒業生は全員単位修得している。	1	心理学概論	心理学概論(必)	心理学概論(必)
		2	臨床心理学概論	臨床心理学概論(必)	臨床心理学概論(必)
		3	心理学研究法	社会心理学調査研究法Ⅰ(必) 社会心理学調査研究法Ⅱ(必)	社会心理学調査研究法Ⅰ(必) 社会心理学調査研究法Ⅱ(必)
		4	心理学統計法	心理統計学(必)	心理統計学(必)
		5	心理学実験	社会心理学実験研究法Ⅰ(必) 社会心理学実験研究法Ⅱ(必)	社会心理学実験研究法Ⅰ(必) 社会心理学実験研究法Ⅱ(必)
II	右記科目6-12のうち、4領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。  *本専攻では「社会心理学概論」が必修のため、たとえば「認知心理学」、「パーソナリティ」、「発達心理学」の単位を修得していれば4領域となり、条件を満たすことになる。しかし、「社会心理学概論」以外に、「家族心理学」、「コミュニティ心理学」、「障害者心理学」しか修得していない場合は、2領域にしかならないので特例の条件を満たさないことになる。	6	知覚・認知心理学	認知心理学	認知心理学
		7	学習・言語心理学	該当なし	該当なし
		8	感情・人格心理学	パーソナリティ	パーソナリティ
		9	神経・生理心理学	該当なし	該当なし
		10	社会・集団・家族心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学	社会心理学概論(必) 家族心理学 コミュニティ心理学 集団力学 認知社会心理学
		11	発達心理学	発達心理学(児童の社会化) 人間発達論 大人になるということ -成長と成熟	発達心理学(児童の社会化) 人間発達論 大人になるということ -成長と成熟
		12	障害者・障害児心理学	障害者心理学	障害者心理学
III	右記科目13,14,23,24のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	13	心理的アセスメント	心理検査学 心理検査法セミナー	心理検査学 心理検査法セミナー
		14	心理学的支援法	カウンセリングの理論	カウンセリングの理論
		23	心理演習	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA-Ⅰ(集団形成基礎) グループワークA-Ⅱ(集団形成応用) グループワークB-Ⅰ(集団意思決定基礎) グループワークB-Ⅱ(集団意志決定応用)	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)
		24	心理実習(80時間以上)	該当なし	該当なし
IV	右記科目15-19のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。ただし、15健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにする場合は16-19の4領域のうち、2領域各1科目以上相当を修めること。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	15	健康・医療心理学	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス
		16	福祉心理学	該当なし	該当なし
		17	教育・学校心理学	教育心理学 教育相談 学校問題とスクール・カウンセリング	教育心理学 教育相談 学校問題とスクール・カウンセリング
		18	司法・犯罪心理学	該当なし	該当なし
		19	産業・組織心理学	産業社会心理学 組織心理学	産業社会心理学 組織心理学
V	右記科目20,21のうち、1科目以上相当を修めること。15の健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにしても良い。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	20	人体の構造と機能及び疾病	医学概論Ⅰ* 医学概論Ⅱ* 女性と健康	医学概論*
		21	精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ* 精神医学Ⅱ* 精神保健Ⅰ* 精神保健Ⅱ*	精神医学* 精神保健*

注意) \*がついている科目は人間福祉学専攻の開講科目のため、他学科他専攻履修による単位修得になる。

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科社会・臨床心理学専攻(社会心理学専攻)「公認心理師」科目の読み替え表  
(2019年3月25日付け 社会・臨床心理学専攻承認)

対象者:平成11年度から平成20年度の入学者(社会心理学専攻)  
平成21年度から平成29年度の入学者(社会・臨床心理学専攻)

受験資格特例の条件	領域	区分E及びF(法附則第2条第1項第3号及び4号)による受験に必要な科目	公認心理師の受験資格特例の条件に相当する開講科目(社会心理学専攻)	
			H12、H13、H14年度入学生 (必)は必修科目	H11年度入学生((必)は必修科目)
右記科目1から5のうち、3領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	1	心理学概論	社会心理学史(必)	社会心理学史(必)
	2	臨床心理学概論	臨床社会心理学	臨床社会心理学
	3	心理学研究法	社会心理学調査研究法(必) 社会心理学調査講義(必)	社会心理学調査研究法(必) 社会心理学調査講義(必)
	4	心理学統計法	基礎統計学 行動計量学	基礎統計学 行動計量学
	5	心理学実験	社会心理学実験研究法Ⅰ(必) 社会心理学実験研究法Ⅱ(必)	社会心理学実験研究法Ⅰ(必) 社会心理学実験研究法Ⅱ(必)
右記科目6-12のうち、4領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。  *本専攻では「社会心理学概論」が必修のため、たとえば「認知心理学」、「パーソナリティ」、「発達心理学(児童の社会化)」の単位を修得していれば4領域となり、条件を満たすことになる。しかし、「社会心理学概論」以外に、「コミュニティ心理学」、「集団力学」、「障害者心理学」しか修得していない場合は、2領域にしかならないので特例の条件を満たさないことになる。	6	知覚・認知心理学	認知心理学 認知心理学セミナー	認知心理学 認知心理学セミナー
	7	学習・言語心理学	該当なし	該当なし
	8	感情・人格心理学	パーソナリティ	パーソナリティ
	9	神経・生理心理学	該当なし	該当なし
	10	社会・集団・家族心理学	社会心理学概論(必) コミュニティ心理学 集団力学 集団力学セミナー リーダーシップ	社会心理学概論(必) コミュニティ心理学 集団力学 集団力学セミナー リーダーシップ
	11	発達心理学	発達心理学(児童の社会化) 人間発達論 大人になるということ -成長と成熟	発達心理学(児童の社会化) 人間発達論 大人になるということ -成長と成熟
	12	障害者・障害児心理学	障害者心理学	障害者心理学
右記科目13,14,23,24のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。	13	心理的アセスメント	パーソナリティセミナー 臨床社会心理学セミナー	パーソナリティセミナー 臨床社会心理学セミナー
	14	心理学的支援法	カウンセリングの理論	カウンセリングの理論
	23	心理演習	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)	カウンセリングA(傾聴訓練) カウンセリングB(援助促進技法) グループワークA(集団形成) グループワークB(集団意志決定)
	24	心理実習(80時間以上)	該当なし	該当なし
右記科目15-19のうち、2領域以上で1領域各1科目以上相当を修めること。ただし、15健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにする場合は16-19の4領域のうち、2領域各1科目以上相当を修めること。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	15	健康・医療心理学	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス	逸脱行動論 キャンパスライフとメンタルヘルス
	16	福祉心理学	ソーシャル・サポート論	ソーシャル・サポート論
	17	教育・学校心理学	学校問題とスクール・カウンセリング	学校問題とスクール・カウンセリング
	18	司法・犯罪心理学	該当なし	該当なし
	19	産業・組織心理学	産業社会心理学 組織心理学	産業社会心理学 組織心理学
右記科目20,21のうち、1科目以上相当を修めること。 15の健康・医療心理学に相当する「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21の代わりにしても良い。ただし「逸脱行動論」または「キャンパスライフとメンタルヘルス」を15と21の両方の読み替え科目とすることはできない。また「逸脱行動論」を15として、「キャンパスライフとメンタルヘルス」を21として読み替えることもできない。	20	人体の構造と機能及び疾病	医学概論*	医学概論*
	21	精神疾患とその治療	精神医学* 精神保健* 都市環境と精神保健	精神保健* 都市環境と精神保健

注意) \*がついている科目は人間福祉学専攻の開講科目のため、他学科他専攻履修による単位修得になる。